

フロムワンとお取引頂きましたユーザーさまにお届けするニュースレター

発刊者(有)フロムワン

川口市東川口4-25-27-3F

TEL 048-291-2240

FAX 048-291-2242



代表 山本 達也

取り扱い業務

FAX/複合機/複合機

リサイクル等ワライ品

業務用IP電話システム

電話工事/LAN工事

インターネット環境のコンサルティング

『1から』通信

発行部数 500部 令和8年春号(79号)

もう初夏を思わせる日が続いていますね。お世話になります。フロムワン山本です。

皆さん、今回のGWはいかがが過ぎましたか。私は今年も実家の四国に帰省してきました。

今回は少し長めの連休だったので、私から十数年ぶりに地元の仲間たちに連絡し、集まることができました。

それぞれの仕事や、親や子供の事、年齢的に今後の事なども居酒屋で賑やかに、再会の時間を過ごしました。

前回会ったときには、ほとんどがガラケー持ちだった私達。

さすがに今回は、当然のようにLINE交換しよう、ということになったのですが……。

「あれ？これどしたらええのん」

「何しよん、こつやろ。あれ？」

「ちやうよ、俺にかしてみい。あれ？」

「ごめんごめん違つとたわ、こつやね。あれ？」

・・・もう、昭和のおやし達全開です。

「おお。きたきた」

「ハロー」

「ハロー」

昔話はそつちのので、大切な時間をLINE登録に費やしてしまった、おやし達の再会でした。

それでは今回もお付き合いください！

お役立ち情報 - 迷惑(詐欺)電話対策 -

迷惑(詐欺)電話についてのお役立ち情報、今回で5回目となります。

これまで、様々な詐欺電話の手口と、具体的な詐欺電話の内容の例をご紹介してきました。

前回では、最近の詐欺電話の特徴として自動音声を使って

最初のコンタクトを取ろうとします。ということをお伝えしました。

ではなぜ、詐欺犯たちは自動音声を使うという、設備投資と手間をかけて電話をかけてくるのでしょうか。

今回はその目的と狙いを知ること、詐欺電話に対してより未然に気づきが得られればと思います。



詐欺電話の流れ

自動音声を利用した詐欺電話の流れは以下のようになります。

- ①実在する公的機関の（偽装した）電話番号から電話がかかる。
↓
- ②「未納料金がある」など自動音声流れる。
↓
- ③「詳しく聞きたい方は1番を押してください」「オペレーターにつながります」
等とダイアルプッシュを誘導される。
↓
- ④公的機関の職員を名乗る詐欺犯につながる。

目的と狙いについて

もちろん、人的労力を省いて機械的に大量のコールができるという利点は挙げられますが、詐欺犯にとっての一番の目的は「情報収集と収集した情報のリスト化」です。

特殊詐欺に関する事案は、報道や防犯啓蒙により以前より広く知られるようになりました。これまでと同じように無作為に電話コールするやり方では詐欺犯にとっての確率は下がります。

そこで少しでも詐欺にかかる可能性の高い相手を、自動音声を使って大量にコールして探し出し、その場で詐欺にかけられなくとも、聞き出した情報をリスト化し、次回以降更に巧妙に仕掛けようとするんですね。

何が情報になるのか

上記の詐欺電話の流れであれば、

- ①の電話に出てしまった時点で、詐欺電話に対して警戒心が薄い人物である。
 - ②③の行動をとったことで、料金未納のキーワードに反応する人物である。
- 更には④で、ご本人様確認の為などと言われ、氏名・年齢など答えてしまうと詐欺犯にとって立派な情報リストになってしまいます。

例えば次回以降は、収集した情報を使って

「〇〇様ですか？」と電話をかけて警戒心を下げさせて、料金未納というワードに反応した人物に、投資の話などを持ち掛け、詐欺の確率を上げてゆく、といった具合です。

●その他の例

郵便局を名乗る者からの自動音声電話

「郵便局から大事なお知らせがあります。担当者に繋ぐには「5」を押してください」
「5」を押したところ男性に繋がり
「小包が届いています。受け取るためにお名前・生年月日を教えてください」と言われる。

NTTを名乗る者からの自動音声電話

「NTTカスタマーセンターです。この電話が犯罪に使われている可能性があります。詳しく聞きたい人は『1』を押してください」
「1」を押したところ、NTT職員を名乗る女とつながり、
「固定電話が犯罪に使われており回線が停止される」と伝えられ、契約者名義の確認などと、個人情報を聞かれる。



このように、先ず相手の情報収集することが目的でかかってくる詐欺電話を予兆電話もしくはアポ電と呼ばれています。

もともとはセールス営業電話で使われる、ツーステップマーケティングと言われる常套手法です。

初回は相手を警戒させないように売り込みはせず、調査・点検名目などで情報を聞き出します。

次回以降は、聞き出した情報をもとに入念にセールストークを準備しセールスを行います。セールスが成功しなくても、そこで更に詳細な情報を得てリストは更新され、別のアプローチや時期を変えて、何度でも利用されます。

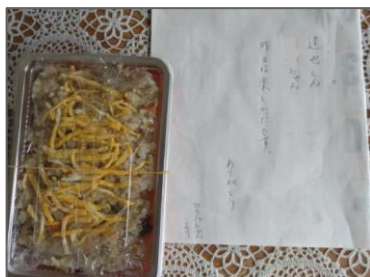
詐欺集団はこのセールス手法と、自動音声電話と組み合わせることでより効率的、効果的に詐欺を行おうとしているんですね。

手法の背景にある彼らの狙いを知っていただくことで、詐欺の少しでも手前で気づきがあれば、と思いお伝えしました。お役に立てれば幸いです。

編集後記

インターネットやスマートホン、実家を出た当時には想像すらつかなかった通信手段や情報機器で便利になりましたが、それを悪用した犯罪や事件も多発し、警戒すること、信用しないこと、が当然の事となりつつあります。

40年前に私が実家を離れてから、変わることの無い風景です。



このあたりでは未だに、家に鍵をかける習慣がありません。

昔からご近所さん同士、野菜やら、おかずやら知らぬ間に土間や台所に置いていってくれます。帰省中にも、子供の頃お世話になったご近所のお姉ちゃんが私が好きだったご飯をつくってくれて、新聞の広告のウラに書いてくれたメモと一緒にそっと台所に置いていってくれました。（ねえちゃん、ありがとう）

せめてこのような田舎は、このままずっと平和な場所であってほしいと心から願わずにはいられませんでした。

では、また次号で！